

令和4年4月30日

各 高等学校長 様
// 高等学校数学科主任様

北海道算数数学教育会高等学校部会長 原 田 稔 朗
(北海道石狩南高等学校長) [公印省略]

北海道算数数学教育会 高等学校部会
数学教育実践研究会 会員募集について

謹啓 陽春の候 貴職におかれましては、益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。また、日頃より当研究会に対し温かいご支援を賜り衷心より御礼申し上げます。

さて、平成5年12月に発足致しました『北数教・数学教育実践研究会』は、これまでの28年間に120回の研究会を開催し研究を深めてまいりました。

あわせて、道内そして全国に数学教育の情報を発信するべく、平成9年度から立ち上げた公式ホームページ「数学のいずみ」が平成15年度の「第4回インターネット活用教育実践コンクール」で文部科学大臣賞（学校教育部門）を受賞するなど、地道な活動が認められ今後の研究活動の励みになっているところです。

当研究会は、いまずぐ授業に使える「教材」「指導法」などといった日常の実践に結びつく数学の研究を重視しつつ、研究活動を続けて参りました。生徒の興味・関心を高め、意欲を持って数学に取り組む子供を一人でも多く育てていくために、是非、当研究会に参加下さいますようご案内申し上げます。つきましては、研究内容・研究活動は別紙のようになっておりますので、参考にして下さい。

本研究会に会員登録を希望される方は、お手数をおかけしますが

①本案内、若しくはWebサイト「数学のいずみ」に掲載してあるURLから **Google フォームにアクセス**いただき、

※接続先 URL : <https://forms.gle/KmrZAygnhKnqzEH89>



②「氏名」「E-mail アドレス」「所属（勤務先）」の入力をお願いします。

※どうしても Google フォームにアクセスできない場合は、メールでも受け付けます。

なお、**第121回数実研の参加申込みも同時に出来るようになっております。**

最後になりますが、5月中旬頃に北数教高等学校部会事務局校（札幌白陵高等学校）より依頼のある**北数教高等学校部会の会員登録**も忘れずに行っていただくようお願いいたします。

敬 具

≪連絡先 数学教育実践研究会≫

研究部長 大 谷 健 介（北海道札幌西高等学校 副校長）

代 表 菅 原 満（市立札幌旭丘高等学校 教諭）

副 代 表 山 本 大 輔（札幌光星高等学校 教諭）

事務局長 長 尾 良 平（北海道札幌南高等学校 教諭）

事務局次長 高 松 舞 子（市立札幌大通高等学校 教諭）

●公開 Web ページ『数学のいずみ』：<http://izumi-math.jp>

●問合せ先 電話：011-521-2311（札幌南高）、E-mail：r_nagao@icloud.com（長尾）

令和4年4月30日

各 高等学校数学科主任様

北海道算数数学教育会高校部会長 原 田 稔 朗
(北海道石狩南高等学校長) [公印省略]

北数教 第121回数学教育実践研究会 開催について (ご案内)

陽春の候 貴職におかれましては、益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。日頃より、北数教の研究活動に深いご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

さて、下記要領にて「第121回数学教育実践研究会」を開催することとなりました。つきましては、公務多忙の折りとは存じますが、ご出席頂きますようお願い申し上げます。

なお、昨今の状況を鑑み、引き続き「Zoom Cloud Meetings」によるオンラインでの開催といたします。

記

1 日 時 令和4年6月4日(土) 13:30~17:30(予定)

2 内 容 ・【講演】「春はあけぼの夏は夜、確率論はコインなげ」

(講師)北海道大学大学院理学研究院 教授 洞 彰 人 様

ランダムな現象の中にランダムであるが故の規則性を見出すのが確率論です。確率的な考え方はさまざまな科学に浸透し、もはや確率論は1つの研究分野とは言えないほどに多様な広がりを見せています。とは言え、確率論の本質の多くの部分をシンプルなコインなげの中に見ることができます。この話では特に、コインを無限回なげる試行にまつわることを述べます。現実にはコインを無限回なげることはできませんので一見ナンセンスのようですが、確率論を数学的に展開するにあたって、この無限回試行をとり扱うことが重要になります。

・研究協議(レポート発表(希望者のみ))

・その他

※「レポート発表は苦手だが参加したい」という方も大歓迎です。また、日頃の教育実践、数学教材に関する簡単なレポートをお待ちしています。レポート発表数が多数の場合は事務局で調整させて頂くこともございます。

3 その他

申込みに際しては、5月23日(月)までに [Google フォームにアクセス](#) いただき、

・「研究会」参加希望の有無 ・「レポート発表」希望の有無 ・「レポートタイトル」

等をご入力ください。折り返し、受付完了メールを送信いたします。

※接続先 URL : <https://forms.gle/KmrZAYgnhKnqzEH89>

※Google フォームにアクセスできない場合は、メールでも受け付けます。



【注意事項】

※Zoomの機能の関係で、**参加者は運営委員も含め先着100名で締め切らせていただきます。**

100名を超えた場合はキャンセル待ちということで、希望される方には番号を割り当てさ

せていただき、空きが出た段階で若い番号の方から参加者に組み入れたいと思います。

キャンセルの場合、速やかに事務局まで連絡願います。

※参加者が確定した段階で、当日の接続に際して必要なミーティング ID やパスコード、注意事項等を連絡いたします。

※道教委のスクールネットからは、Zoom は利用できません。スマホ・タブレットやご自宅の PC 等からの接続をお願いします。他にも、接続できないネットワークもあるかと思しますので、事前に接続できる環境なのかをご確認ください。

※スクールネットや行政職のメールアドレスを登録されている方は、当日、接続予定の機器で受信できるメールアドレスも教えていただけると、接続がスムーズに進みます。

※レポート発表をされる方には、次の2点について同意の上で申込み願います。

(ア) 5月27日(金)にはレポートのデジタルデータを提出していただきます

←事前に資料を Web サイトからダウンロードしてもらうためです。

(イ) 5月30日(月)～6月2日(木)の間に、Zoomでの発表リハーサルを行います。

←当日の運営を円滑にするためです。

ご協力、よろしくお願いします。

◎北数教高校部会研究部ホームページ『数学のいずみ』

『数学のいずみ』 <http://izumi-math.jp>

